

一般財団法人 食品安全マネジメント協会

(Japan Food Safety Management Association 略称 ; JFSM)

会員募集

近年、食品の生産から製造・流通・消費に至るフードチェーンが広い範囲にわたり、また複雑化している中で、食品安全や消費者の信頼確保の取組を互いに確認できるよう、食品安全の向上の取組と実施の確認の重要性が高まっています。

「一般財団法人 食品安全マネジメント協会」は、食品に関わる全てのフードサプライチェーンの食品安全への取組強化と透明性の向上、国際標準とのつなぎ役を担うため、食品安全管理規格・認証スキームの構築、人材育成、情報発信をしていく団体です。

<財団活動の目的と事業>

(目的)

- ・食品関係事業者の食品安全、品質管理及び信頼確保の取組を向上
- ・食品安全管理等に係る取組を標準化することにより、食品事業者の安全管理等に係るコストの最適化
- ・食品事業者の取組や食品の取扱いの透明化を図り、関係事業者や消費者の選択や信頼に寄与

(事業)

食品安全、品質管理及び信頼の向上等に資する

- ・取組の標準化（規格、ガイドライン等の作成）
- ・規格・認証スキームの運営
- ・人材の育成のための事業
- ・調査研究並びに情報収集、分析及び提供

裏面もご参照下さい

会員の募集

当協会活動の意義にご理解いただき、支えていただくとともに、会員サービスをご利用ください。

1.会員になると

- (1) 幅広いフードサプライチェーンの企業の皆さまが集まり、食品安全・信頼確保についての交流・意見交換をしていくことができます。
- (2) 標準化の活動に参画できます。(会員様は規格・ガイドライン等について提案できるとともに、作成プロセスにも参加できます。)
- (3) 社員の人材育成の場として活用できます。
- (4) 国際的な最新情報を得ることができます。

2.会員区分

①法人会員、②業界団体会員、③賛助会員(注)、④個人会員

(注) 認証機関、認定機関、研修機関、金融機関、コンサルティング会社など食品のサプライチェーンに直接関係しない企業・団体。

3.入会金・年会費

会員区分及び企業規模により入会金・会費設定がされています。詳しくは別表をご覧ください。

親会社の連結対象企業や、ホールディングカンパニー傘下の企業の場合、親会社やホールディングカンパニーが連結売上規模に基づいて会費を納入することとすれば、子会社や傘下企業は、個別に会費を納入しなくても会員資格が得られます。

4.寄付金

本財団の運営に当たっては、一定の資金が必要になります。趣旨にご賛同いただき、ご寄付をいただけると幸いです。

お申し込み・お問い合わせ・ご不明な点は・・・

一般財団法人 食品安全マネジメント協会 事務局 担当：宇田・陣野

電話：03-6268-9691 FAX：03-6268-9697

E-mail：office@jfsm.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麴町3-5-2 ビュレックス麴町